

## 令和3年度第2回瑞浪市廃棄物減量等推進審議会 書面開催結果

### 1 開催方法

令和4年2月22日に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催とし、下記報告事項について意見等の照会を行いました。

### 2 意見等照会期間

令和4年2月28日まで

### 3 報告事項

- (1) 瑞浪市災害廃棄物処理計画の改定(案)について(資料1)
- (2) 新ゴミ袋等について(資料2)

### 4 意見等

- (1) 瑞浪市災害廃棄物処理計画の改定(案)について

意見等	市の回答
県内での災害現場を経験したが、災害ごみが家の前の路上に排出され、仮置場となったグラウンドでは分別されないまま置かれている状況であった。このような状況を回避するための計画も策定しておくことが望まれる。	今回策定する災害廃棄物処理計画の実行性を高めるためには、ご指摘のとおりであると認識しています。 災害時は、自治会単位を基本に共助により災害廃棄物が排出されることを想定しており、そのためのマニュアルを整えておくことが必要だと考えています。また、仮置場の運営についても同様と考えています。
万が一の災害に備え、市民に説明しておくことが大切なのではないか。	災害廃棄物処理は、行政だけで実施できるものではなく、市民の協力が不可欠です。計画の中には市民の皆さんに知っておいていただきたい部分もありますので、市ホームページに掲載します。また、市民を対象として行われている「防災講座」で必要な部分を紹介することができないか担当課と調整します。
地域住民との連携については、どのように対応するのか。	災害廃棄物処理は、行政やボランティアだけで実施できるものではなく、特に排出段階では自治会を中心とした共助が必要であり、地域住民の協力・連携を前提とした計画になっています。

※ 瑞浪市災害廃棄物処理計画の改定(案)につきましては、内容を修正のご意見はありませんでしたので、現改定(案)で進めさせていただきます。

(2) 新ごみ袋等について

意見等	市の回答
<p>在庫となる旧ごみ袋は、公共施設などで使用されるのか。また、取扱店の在庫は市が引き取り同様の対応がとられるか。</p>	<p>取扱店の在庫は市で引き取り、市の手持ち在庫を含めボランティア清掃などに活用していきます。無駄に処分することはありません。</p>
<p>新ごみ袋への切り換えに対する取扱店への周知はどのようなか。</p>	<p>昨年12月初旬に全取扱店に市で作成したポップ表示を送り掲示いただくよう依頼しました。また、レジではごみ袋購入者に伝えていただくことも併せてお願いしたところです。ポップ表示の掲示は強制できるものではありませんが、切り替わりの期日も近づいてきましたので、再度取扱店に依頼します。</p>
<p>手元に残った旧ごみ袋は、差額の支払いで新ごみ袋に交換するなどの対応をとるべきではないか。</p>	<p>現在のごみ袋は、切り換わり後、可燃3カ月、不燃1年間の併用できる期間を設けることで、手元にある在庫は消費されるものと想定していました。しかし、切り換わりの時期が近づいた2月末頃から、使い切れないとする多くの問い合わせが寄せられています。</p> <p>このことから、救済措置の検討を開始しました。具体的な方法はまだ決まっていますが、決まりましたら広報等でお知らせすることになりました。</p>